

フリースクール紹介

団体名	一般社団法人 潜龍の杜（せんりゅうのもり）		代表者名	柳 佳余（やなぎかよ）
所在地	事務所所在地 山梨県富士吉田市新倉2588-10			
連絡先	電話番号	090-5285-3414		
	FAX番号			
	メールアドレス	school.senryu@senryunomori.com		
ホームページアドレス		www.senryunomori.com		
団体の紹介	設立年	2025-2-26		
	職員数	7		
	対象年齢	小学校1年から18歳まで		
	設備（こういった場所かが分かるように記載をお願いします。 ＊廃校を利用など）	富士吉田市下吉田にある格式高い小室浅間神社社殿にて、神社関係者やその他スタッフによる哲学や、日本の歴史、文化、その他世界の知識など、様々な事を学びます。		
	活動理念	この「潜龍の杜」は、子どもたち一人ひとりの中に秘められた大きな可能性を育むために設立しました。現代社会では、学校に通えない子どもたちや、既存の教育では十分に才能を発揮できない子どもたちが増えています。そんな子どもたちにとって、学び直し、成長し、日本人としての誇りと自信を取り戻す場所が必要だと感じています。 「潜龍の杜」という名前には、「潜む龍」＝未来に飛翔する可能性を持つ子どもたちという思いが込められています。神社という静かで神聖な場所を拠点に、自然や日本文化と触れ合いながら、学ぶ楽しさや自分らしさを皆で見つけられる場所を目指しています。 私たちは、教科書の枠に収まらない多様な学びを提供します。個々の才能を伸ばすための心の指導、日本の伝統や哲学を学ぶ特別授業、そして心を整える自然体験――これらのプログラムを通じて、子どもたちが「自分だけの未来」を描けるよう全力でサポートします。 この杜で育つ子どもたちが、自分自身を信じ、未来に向かって羽ばたく姿を見ることが、私たちの喜びです。 どうか、私たちの活動にご理解とご協力をいただき、一緒に「潜む龍」から飛び立つ龍を解き放つ未来を作っていければ幸いです。		
	活動日時	毎週水曜日、木曜日、金曜日 朝9時から15時まで		
	主な日常の活動活動（学習活動など）	1日の始まりは神社の始まりと同じく朝のお参りから始まり、軽度の運動、掃除、朝の会からその日の講師によって授業の内容が変わります。本を読む国語をお話しを読んだことを話し合ったりする道徳や哲学を混ぜながら言葉の表現や感情を勉強していきます。算数や数学というよりは、商売や将来会社に入った時に役に立つ感覚的な数字での数の概念を学びます。社会や歴史は特に日本人として、世界や昔の日本をしっかりと楽しく学ぶために、一人一人の有名な人を取り上げて研究していく、またはその人が生きている可能ような疑似体験できるような本物の歴史を学びます。1か月に一度は社会科見学みたいな形で会社訪問などもしていこうと思っています。体育の代わりに体を動かすヨガや軽い山登り、自然の中で体を動かして遊ぶ事をしていきます。		
	特色のある活動について	ただ居場所をということではなく、昔ながらの日本人が学んでいた生きていく事に大切なことを取り入れているのが特徴です。思いやりや志、生きる目的、人の為に何かしてあげたいという心を育てていきながら、感情を解放し、強い心を作っていくこと。自然を大切にする気持ちや、社会人になったときにどんな大人になりたいか、またはどんな職業をやったり会社を経営したりしたいかなど、若いうちから夢を作る練習をさせていきます		
	主な年間行事	第一期（5月～6月）：基盤づくりと導入期間 目的：子どもたちが安心して学べる環境を整え、基本的な学習と体験活動を開始する。 潜龍の杜の理念やルールを説明し、子どもたちや保護者との信頼関係を築く。 自己紹介ワークショップを実施し、仲間意識を高める。 「個別才能発掘プログラム」開始（子どもたちの興味や得意分野を見つける） 日本文化体験（月1回）例：書道、茶道、和楽器体験,自然体験（月1回）例：森林散策、農作業体験 第二期（7月～9月）：実践と深掘りの期間 目的：本格的な学習活動を進め、外部との連携を強化する。 夏休み特別プログラム（7～8月） 歴史・文化遠足（日本の無形文化財や遺跡巡り） 職人の技を学ぶ体験 例：織物工房、陶芸、木工体験 「社会とつながる学び」 地域の人と共同でイベントやワークショップを実施 地域のお祭り参加、地元のお手伝い 秋に向けた学習プラン作成（9月） 興味分野ごとの小グループを作り、プロジェクト型学習を計画 第三期（10月～12月）：学びの深化と成果の発表 目的：活動の集大成として、学んだことを形にする。 主な活動 秋の文化体験プログラム（10～11月）アート＆ミュージックフェス こどもたちが作った作品や音楽を発表する会を開催 動画制作プロジェクト 日本文化や体験を記録し、 冬の体験学習（12月） 正月飾り作り、神社での年越し準備体験 第四期（1月～3月）：振り返りと次年度の準備 目的：1年間の学びを振り返り、新たな成長へのステップを踏む。 冬の学びプロジェクト（1月） 「未来の自分」プレゼンテーション 1年間の活動を振り返り、自分のできるようになった部分の成長を発表 子どもたちの進路相談、職業体験、外部講師を招いたワークショップ 「感謝と挑戦」修了式＆報告会（3月） 例：書道、茶道、和楽器、武道など得意とする講師にきていただき、授業をしてもらう 自然とふれあう体験（月1回） 例：農業、森林探検、川遊び、星空観察（家庭学習での発表） 地域社会との連携地元の職人や専門家を招き、伝統や技術を学ぶ機会を提供 この1年間の活動を通じて、子どもたちが「自分の得意なこと」「好きなこと」に没頭、それを深める環境や大人の知識をリアルに学び提供します。また、日本文化や自然とのふれあいを大切にし、学校教育では得られない「生きる力」を育んでいきます。支援者の皆さまとともに、「潜龍の杜」を成長させ、子どもたちが未来へ羽ばたくための場を作っていきたいと考えています。		
	学校との連携について	現在活動は行っていますが、なかなか学校側が受け入れてくれない状況なので引き続き、外側からのアプローチをしていきたいと思っています		
	申し込み方法	メールまたは電話にてお問合せいただき、体験をしていただくことができます		
	費用	会員は1か月2万円の会費をいただきます。会員とは月1回以上利用している方となります。 会員は1回20000円の利用となります。ビジターは1回30000円となります。 食費を含む 週三回 月単位でお休みなども可能。体験は1,500円です。		